

令和7年12月11日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬剤師会
担当副会長 石川圭祐

令和7年度第2回 静岡済生会総合病院・静岡市薬剤師会打ち合わせ報告書

開催日時：令和7年10月29日(水) 18:45~19:30

開催場所：静岡済生会総合病院 北B-1会議室（旧第5会議室）

出席者：静岡済生会総合病院

薬剤科：薬剤部 部長 大石勝康先生、

調剤室責任者 梶山学先生、書記 山中義裕先生

静岡市薬剤師会

副会長 石川圭祐、理事 土川優子

1. 静岡市薬剤師会からの質問

① 処方箋へ高額療養費と記載された判を押す基準を教えていただきたい

処方箋に高額療養費の判がなく差額が発生したケースがあった

→マイナ保険証、オンライン資格確認の普及によって、限度額認定証書の確認が不要となり、オンライン上にて限度額認定区分の確認が可能となった。

保険証の現物が廃止された時点で、当院では処方箋への高額療養の押印を取りやめている。

高額療養適用を院外薬局に知らせたいとのことで押印を望まれる患者がまれにいらっしゃるのでご希望の方には処方箋に押印している。

2. 静岡済生会総合病院より

① 電子処方箋発行状況について

オンライン資格確認との連携がうまくできていなかったため先週修正した。

その後、1週間での電子処方箋の発行はなし。

3. 協議事項

なし

4. 調剤過誤

① 用法間違い

調剤日時：令和7年6月19日 17:00

判明日時：令和7年7月7日 15:00

患者者：87才女性 腎臓内科

判明者：医療機関

正：トラセミド錠 4mg 1日おき 1日1回 朝食後

誤：トラセミド錠 4mg 1日1回 朝食後

前回来局時（R6.10）と同じ薬だったため内容の確認がおろそかになってしまった。

薬の在庫が不足しており手配に気を取られ処方内容の確認がおろそかになった。

お薬手帳の内容を丁寧に確認していなかった（R6.12、R7.3は他薬局にて処方。

1日おきで服用）健康被害なし。

前回の来局から間隔があいている患者に対しては体調・服用状況の聞き取りを徹底し
お薬手帳の手寧な読み込みを実施する。

② 用量間違い

調剤日時：令和7年6月19日 10:35

判明日時：令和7年7月25日 12:00

患者者：77才男性 科名不明

判明者：患者本人

正：ハイドレアカプセル 112CP

誤：ハイドレアカプセル 56CP

6月16日 112CPでお渡しするところ 56CPでお渡し。

7月25日に患者様より薬の不足の訴えがあり在庫を確認したところ、62CPで交付していることが判明。謝罪し不足分50CPをお渡し。

7月22日と23日は1カプセルで服用していた。健康被害なし。

50CP/袋であることを店舗内で周知し再発防止に努める。

③ 規格間違い

調剤日時：令和7年6月24日 14:00

判明日時：令和7年9月16日 12:30

患者者：80才男性 腎臓内科

判明者：薬局

正：ノボラピッド 30 ミックス

誤：ノボリン 30R

6月24日処方よりノボラピッド30ミックスに変更されていたことを見落とし6月24日、7月8日、7月22日、8月19日と以前から使用していたノボリン30Rで調剤交付。9月16日処方箋受付をした際変更に気づき過去4回規格違いでお渡ししていたことが判明。事前にファックス調剤を実施しておりそのまま袋に入れてお渡ししチェック不十分。健康被害なし。処方箋監査の徹底、患者からの聞き取りの徹底。変更点にチェックを入れる。

薬剤部より返答あり。主治医に報告。経過観察でよい。今後はノボラピッド30ミックスフレックスペンをお願いします。

次回開催 令和8年2月25日 18:45~